

項目表示 | イメージ表示 | PDF表示

全項目 (書誌+要約+請求の範囲)  
書誌 | 要約 | 請求の範囲 | 詳細な説明 | 利用分野 | 従来の技術 | 発明の効果 | 課題 | 手段 | 図の説明 | 図面

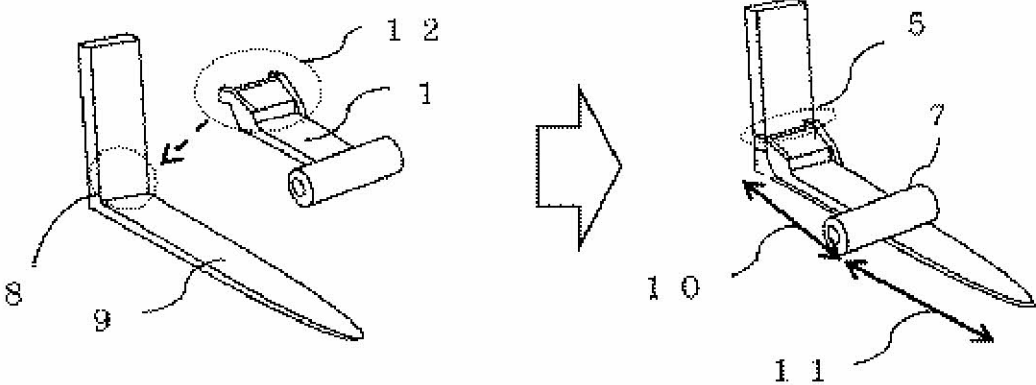
ハイライトされている文字列 | 多色 | 単色

爪突き

(書誌+要約+請求の範囲)

(19)【発行国】日本国特許庁（J P）  
(12)【公報種別】登録実用新案公報（U）  
(11)【登録番号】実用新案登録第 3 2 0 0 1 7 6 号（U 3 2 0 0 1 7 6）  
(24)【登録日】平成 2 7 年 9 月 9 日（2 0 1 5 . 9 . 9）  
(45)【発行日】平成 2 7 年 1 0 月 8 日（2 0 1 5 . 1 0 . 8）  
(54)【考案の名称】貨物爪突き事故防止用フォークリフトアタッチメント  
(51)【国際特許分類】  
B66F 9/12 (2006.01)  
【F I】  
B66F 9/12 D  
【評価書の請求】未請求  
【請求項の数】5  
【出願形態】書面  
【全页数】5  
(21)【出願番号】実願 2 0 1 5 - 3 8 4 5（U 2 0 1 5 - 3 8 4 5）  
(22)【出願日】平成 2 7 年 7 月 1 0 日（2 0 1 5 . 7 . 1 0）  
(73)【実用新案権者】  
【識別番号】5 1 5 2 0 8 4 3 0  
【氏名又は名称】菱神運輸株式会社  
【住所又は居所】兵庫県神戸市東灘区向洋町東 2 丁目 1 番 3 号  
(72)【考案者】  
【氏名】川瀬 隆  
【住所又は居所】兵庫県神戸市東灘区向洋町東 2 丁目 1 番 3 号菱神運輸株式会社内

(57)【要約】（修正有）  
【課題】フォークリフト荷役作業において、パレット先端部から突出したフォーク爪爪先が荷役作業以外の貨物に接触し、接触した貨物を前記フォーク爪爪先で突く問題を解消することのできるフォークリフト用のフォーク爪アタッチメントを提供する。  
【解決手段】フォーク爪 9 に対してフォーク爪アタッチメントが 1 対取り付けられる。また、フォーク爪 9 を鉛直方向側に昇降させるマストが設けられる。前記アタッチメントは、前記フォーク爪の途中部分に位置し荷役用パレットに当接する当接部 7 と、当接部 7 が後退しないように固定する係止部 1 2 を備えている胴体部 1 で形成される。前記アタッチメントを取り付けたフォーク爪で荷役すると、フォーク爪爪先が突出せず貨物に接触しない。  
【選択図】図 2



【実用新案登録請求の範囲】  
【請求項 1】  
フォーク爪の途中部分に位置し荷役用パレットに当接する当接部と、前記当接部が後退しないように固定する係止部を備えている胴体部と、を備えることを特徴とするフォーク爪アタッチメント。  
【請求項 2】  
請求項 1 記載のフォーク爪アタッチメントにおいて、前記当接部は丸みを帯びた形状となっている。  
【請求項 3】  
請求項 1 記載のフォーク爪アタッチメントにおいて、係止部はフォーク爪根元 L 型部に嵌合するように凹状に形成され、前記胴体部はフォーク爪にかぶせる形状で凹状に形成されている。  
【請求項 4】  
請求項 1 乃至 3 の何れかに記載のフォーク爪アタッチメントにおいて、前記係止部は、2 つのフォーク爪のそれぞれに対応して 2 つ設けられる。  
【請求項 5】  
請求項 4 に記載のフォーク爪アタッチメントにおいて、前記当接部は、2 つのフォーク爪のそれぞれに対して 2 つ設けられる。